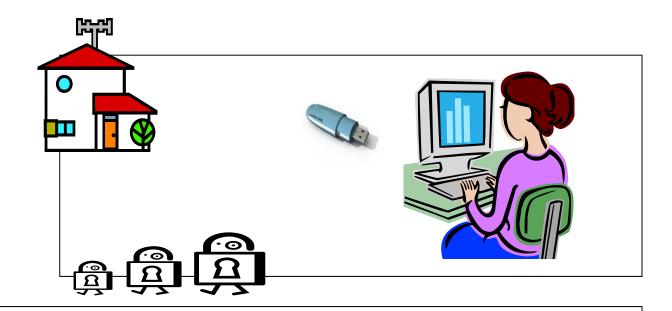
## ワークシート③ 自宅で仕事をする時

☞研修例=各自記入5分+グループ協議7分+全体共有7分(1シート約20分)

B先生はこの日、どうしても早く帰らなければいけない用事があったので、所定の届けを出して成績データの入ったUSBメモリを持ち帰りました。

B先生は家に着きました。自宅での用事が終わると、B先生は自宅のコンピュータに向かい、成績処理の作業を始めました。さて、この時、セキュリティ上、どんなことに気を付けなければならないでしょうか?



## ワークシート③の解答例と解説

## 自宅で仕事をする時

B先生はこの日、どうしても早く帰らなければいけない用事があったので、所定の届けを出して成績データの入ったUSBメモリを持ち帰りました。

B先生は家に着きました。自宅での用事が終わると、B先生は自宅のコンピュータに向かい、成績処理の作業を始めました。さて、この時、セキュリティ上、どんなことに気を付けなければならないでしょうか?

## ☑ チェックポイント

次のような点を挙げているかチェックしましょう。

- □ 自宅のPCにもウィルス対策ソフトがインストールされていること。
- □ 自宅のPCでもOSやソフトウェアがアップデート(最新の状態に更新)されていること。
- □ 自宅のPCにも、ファイル交換ソフトはインストールしていないこと。
  - ※ 家族で共有しているコンピュータの場合,家族の誰かがファイル交換ソフトをインストールしたり,使用したりしていないか確認しましょう。本人が知らないうちに,ファイル交換ソフトを経由して情報漏えいしたケースがあります。
- □ 自宅からデータを電子メールやFAXでデータ送信することについては十分,留 意すること。
  - ※ 電子メールやFAX等で送信してよいデータかどうかの検討,判断が必要です。
  - ※ もし利用する場合,送り先を間違えて,全く知らない他人に情報が漏えいして しまわないよう,送り先を十分確認しましょう。
- □ 自宅でも、重要なファイルを開いたまま、席を離れないこと。
- □ 自宅のPCにファイルをコピーした場合、必ずファイルを完全削除すること。
- 回 自宅のプリンタで印刷した場合、用紙の管理やシュレッダー等の処分をすること。
- □ 持ち出したUSBメモリ等を返却する際、データを完全消去すること。
- □ 自宅での保管場所も、鍵がかかる場所など、データの管理に留意すること。
- ※情報セキュリティ事故ニュース(ISEN http://school-security.jp/leak/)によると、 平成22年4月から9月末までの6か月間に、学校の個人情報の紛失や漏えいが47 件報告されていますが、そのうち自宅での紛失、盗難が5件となっています。

参考:「漏れたら大変!個人情報」(独立行政法人 情報処理推進機構セキュリティセンター) http://www.ipa.go.jp/security/kojinjoho/user.html